

選挙で使用する
本物の投票箱!



一番乗りの特権!
箱の中が空かを確認出来ます。



本番さながらの会場設定!



邇摩高校にも
ポスターが貼ってあります!

大田市選挙管理委員会の皆様にご指導いただきました。



これが投票か?



投票!



2年生は管理委員の補助をしました。



テレビの取材も来ました!

topic



選挙学習!

邇摩高校投票所

平成二十七年六月、公職選挙法等の一部を改正する法律が成立し、公布されました。これに伴い、県内の各学校で選挙に関する学習が行われています。邇摩高校では二月九日(火)に大田市の選挙管理委員会の皆様を講師に招いて選挙学習を行いました。

DVD等を交えた講話でわかりやすく説明をしていただいた後、模擬投票を行いました。実際に使用されている投票箱をはじめとし、本番さながらの会場設定でした。会場に一番早く来た人は、一番乗りの特権で投票箱の中が空かどうかを確認することが出来ます。実際に一番乗りになることはまれなので貴重な話を聞くことが出来ました。

平成二十八年夏に予定されている参議院選挙では、現三年生はもちろんのこと、その時十八歳になる来年度の三年生(現二年生)も選挙権を持つこととなります。今回の学習をきっかけに選挙に興味を持ち有権者の自覚を持って来たるべき選挙の日に備えてほしいと思います。

NEWS 邇摩高校 近々の予定

卒業式

3月1日(火)卒業式が行われます。三年間の思い出と共に学び舎を巣立っていきます。

1・2年進路デー

1・2年生が地元で働く先輩たちの話を聞いて自分の進路を考えます。また、午後からは専門学校などの方も来校され、生徒たちは自分の目指す進路の理解を深めていきます。

山岡校長のつぶやき

多くの高校生が政治に関心を持っていた時代、昭和40年代後半に高校生活を送った私にはいい思い出も、そうでない思い出もたくさんあります。新聞部の来年度予算を決めるのに生徒会執行部と部員の代表が生徒同士で金額交渉をしたこと。午後2時に始まった生徒総会が紛糾して、午後6時までかかったこと。大学でストライキ中の学内にいたら、機動隊に追かけられて必死に逃げたこと。時代の風潮と言えばそれまでですが、今思えば、政治に対する思いと冷静な判断のバランスが悪かったようにも思います。

高校生が選挙に行ける時代が来ました。候補の話をじっくり聞いて、しっかり判断してください。



topic もうすぐ卒業 3年生!!



思い出の写真など懐かしい映像で三年間を振り返る



先輩から後輩たちへ

進路決定までの体験を語りました

2月17日(水)「3年生を送る会」及び「先輩講話」が開催されました。「3年生を送る会」では在校生が感謝の気持ちを込めた思い出の映像が流されました。3年生たちは自分たちの懐かしい姿に感慨深く見入っていました。「先輩講話」では3年生が2年生へ向けて自分の進路体験を語ってくれました。ある3年生は、「自分の夢を語ることで周囲に協力してくれる人が増え、両親も説得することができた」など自身の体験を語り、後輩たちは真剣に聞き入っていました。



石原紗代さん(大田三中出身)

ビジネス系系列三年生の石原紗代さん(大田三中出身)は本校では数年ぶりとなる全商検定一級四種目合格者です。また、三刀年皆勤や校内漢字テスト優良者などの表彰も受け、資格取得以外でも手を抜くことなく取り組んできました。生徒会副会長として全校生徒をまとめ、卒業生代表として答辞を読みます。

活躍する先輩